



平成27年5月22日発行
日野市教育広報
第103号
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)

発行 日野市教育委員会(編集 教育部学校課)

教育目標

ひこう世界へ
のびようと
つくる夢を
こえよう自分

紙面から

- 平成27年度主要な取組、コラム…………… 1
中学校の窓 …………… 2
新しい校長先生の紹介、就学相談の実施 他… 3
家庭教育学級講演会、わくわく学習術 他… 4

平成27年度の市の一般会計予算は、596億6,000万円です。このうち教育費は、13.4%の約79億7,234万円です。

平成27年度 日野市教育委員会の主要な取組

【学校教育部門】

【生涯学習部門】

基本方針
1

かかわりの中で知恵を出し合い、自立・協働・創造に向けた「21世紀を切りひらく力」を豊かに育みます

かかわりの中で個性を磨き合い、
21世紀を切りひらく力の育成

自ら課題を発見し、考え、判断し、
よりよく解決する確かな学力の育成

自分の大切さと他の人の大切さを認め、
行動できる豊かな人間性の育成

たくましく生きるための
健康・安全や体力の育成

- ★学ぶ力プロジェクト(学力向上推進委員会)の推進
第2次学校教育基本構想がめざす学力、21世紀型学力の育成
学ぶ力向上推進委員会 ユニバーサルデザインの視点やICTを活用した授業の創造
探究的な学習の時間としての総合的な学習の時間の再構築(小中3校による共同研究)
- ★被災地に学ぶ生きる力プロジェクトの推進
児童・生徒の主体的な取組の充実(生徒会サミット等を含めて)
- ★理科教育の充実
理科教育コーディネーターを活用した理科授業の充実
理科観察実験アシスタントを配置した小学校理科観察・実験授業の充実
- ★人権教育の充実
いじめ防止総合対策の推進
いじめ防止基本方針に基づく育成、指導の充実
- ★情報モラル教育の推進
- ★心の教育
いのちの学校 動物ふれあい体験 道德教育の充実
- ★安全教育の充実
災害安全 生活安全 交通安全
- ★がん教育の推進
がん教育教材作成委員会
- ★食育の充実
学校給食の望ましい食生活、生活習慣の確立 日野産野菜使用の給食
★2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた体力・運動能力の向上
オリンピック・パラリンピック教育推進校 一校一取組運動

基本方針
2

質の高い教育環境を整え、「次代をつくる特色ある学校づくり」に取り組みます

次代をつくる特色ある学校づくりと
魅力ある学級・授業のデザイン

一人一人の教育的ニーズに応じた
特別支援教育の充実

ICT環境、安全・安心な学校づくりと
教育環境の充実・整備

幼児小中高による
連携を生かした教育の推進

- ★特色ある学校づくり
学校経営重点計画の見える化 校長・学校裁量による人的支援予算の配当
- ★教育センターと連携した研修の充実
若手教員育成研修におけるセンター所属による授業観察の実施
- ★第3次日野市特別支援教育推進計画の推進
特別支援学級担当教員の指導力向上 中学校リソースルームの拡充
中学校自閉症・情緒障害学級の開設 特別支援教育コーディネーターの機能強化
特別支援教室(平成28年度から東京都が実施予定)の対応検討、準備
- ★日野市発達・教育支援センター「エール」を中心にした相談・支援体制の充実
スクールソーシャルワーカーの拡充と登校支援コーディネーターが連携した支援
- ★日野サンライズプロジェクト
不登校の児童・生徒と保護者への支援
- ★わが家は教室、e-ラーニングによる一人一人に応じた学習活動支援
- ★ICT活用教育の推進・充実
ICT環境のさらなる整備 ICT活用教育推進のための人的支援体制
- ★学校施設環境の整備
日野第二中学校北校舎改築及び日野第五小学校校舎増築工事の実施
計画的なトイレ改修 おいしい水プロジェクト
- ★学校の安全・安心づくり
日野市通学路交通安全プログラムに基づく通学路の合同点検の実施
通学路に防犯カメラ設置
スクールガードボランティアによる登下校時、放課後の安全確保
- ★学校における食物アレルギー疾患対応の充実
- ★幼保・小連携教育の推進
幼児小連携教育推進委員会の充実(民間幼稚園・保育園の参加)
- ★小・中・高連携教育の充実
ひのっ子教育21(英語科における小・中・高連携)
かしのきシートの引き継ぎに関する中・高連携

基本方針
3

人が豊かに生きるために体験を充実させ、学校、家庭、地域・社会が一体となった「つながりによる教育」を推進します

グローバルな視野をもった
つながりによる教育

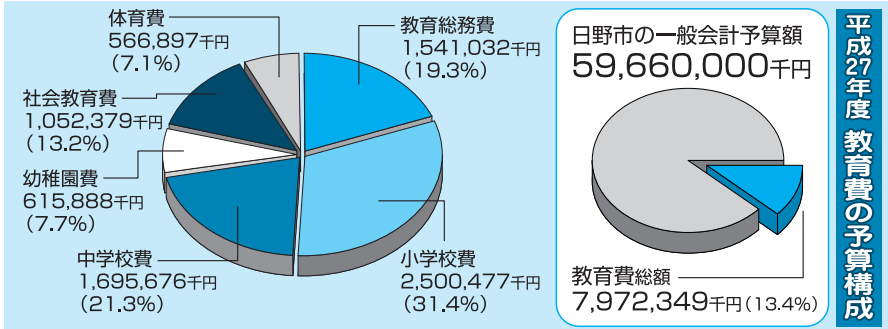
子供の居場所・遊び場の確保と
人々が支え合う地域づくり

学習・生活習慣の確立と
家庭の受容力・教育力の向上

自然や歴史、文化・芸術、スポーツ、
ものづくりなどに触れる豊かな体験

- ★グローバルな視野をもったコミュニケーションスキルの育成(外国語活動の充実)
ひのっ子教育21における英語教育の研究 小学校担任の英語指導力向上
中学校ALT配置拡充
- ★学校支援ボランティア推進協議会事業の充実
市民への周知によるボランティアの開拓と結集
コーディネーターが活動しやすい学校・地域との関係づくり
- ★家庭教育学級事業の充実
各校の家庭教育学級担当役員への支援 今日課題に合わせた講演会の開催
- ★PTA活動への支援・協働
PTA活動に役立つ行政や地域情報の周知・共有 教育委員や行政との懇談会の充実
- ★「[本物]」を体験・体感できる機会の創出・拡充
アスリート 地域の伝統・文化 ものづくり 農業体験
文化財に関する現場見学会等
- ★児童・生徒の芸術文化体験
児童生徒芸術月間(図工展・書初め展イオンホールでの同時開催)
小学校連合音楽会
中学校音楽鑑賞教室・合唱祭・ひのっ子プラス&ボイス
- ★郷土教育の推進
地域の自然や歴史の教材化
教育センターを中核に幼稚園・小学校・中学校・博物館・図書館等との連携
郷土資料館による出張展示授業及び各種展示
郷土資料館による郷土教育教材のデータの提供
- ★「ひのっ子シェフコンテスト」の実施
日野産野菜を使った給食メニューの考案と調理の実践
- ★第3次子ども読書活動推進計画の策定

基本構想(視点)			
視 点	推 進 の 柱	主 要 な 取 り 組 み	
視点1 学 ぶ	1 いつでも どこでも 誰でもが 学べる環境整備	生涯学習の振興	○家庭教育の充実に向けた事業 社会の変化のなかで求められているテーマに応える講演会等の開催
		公民館事業	○ひの市民大学の検証と再構築を継続して行い、充実を図る
		図書館事業	○第3次子ども読書活動推進計画を、策定委員会を設置し、策定する ○乳幼児連れの方が来館しやすいよう、『ひよこタイム』を正式に実施し、周知に努める ○児童の読書活動と図書館利用を促進するために『読書パスポート』(＝読書記録カード)を児童に配布する
		郷土資料館事業	○「歴史」「民俗」「自然」等の文化財の収集・保管を再検討し、活用できる文化財として整備する ○各収蔵展示室等の整備(リニューアル、照明のLED化)を図り、見学者が楽しんで郷土の文化財に親しむことができるように取り組む
視点2 つながる	2 学びに関する 様々な情報提供 ・相談機能の 充実	公民館事業	○ホームページ等で紹介している公民館利用サークル活動内容を刷新する ○公民館ホームページの見直しを行い、より見やすいホームページづくりを行う
		図書館事業	○終戦70周年事業の一つとして、平和に関する図書の展示・貸出を各図書館で行う ○「ヤングスタッフ」による、青少年に向けた本の紹介活動を推進する
		郷土資料館事業	○郷土資料館のホームページを随時更新し、情報を提供するとともに、各種広報媒体(「広報ひの」「パンフレット」「展示」等)を利用し日野の文化財を発信していく ○郷土資料館への調査依頼や情報提供への臨機応変のレファレンス業務の充実を図る
		図書館事業	○図書館開設50周年記念行事を、市民や他機関等とつながり、実施する
視点3 行動する	1 顔が見える ネットワーク づくり	図書館事業	○一般市民向けの体験学習及び文化の伝承事業を通し、日野の郷土史や文化財を通してのネットワークづくりを行う
		生涯学習の振興	○各校主催の家庭教育学級の充実 家庭教育学級担当役員への情報提供などの相談・支援 ○文化財の調査・保護・啓発 現場説明会や文化財看板設置、ホームページの充実
		公民館事業	○アートフェスティバルの各部門の検証を行い、事業の充実を図る
		図書館事業	○本を通して人との交流の機会となる読書会を実施する
視点3 行動する	2 教えあう 交流する仕組み ・居場所づくり	郷土資料館事業	○自主的学習活動への支援連携事業の推進。～「真慈悲寺の調査」「七生丘陵の調査」「勝五郎生まれ変わり物語の調査」等
		生涯学習の振興	○学校支援ボランティア推進協議会事業の推進 ・市民への周知によるボランティアの開拓と結集 ・コーディネーターが活動しやすい学校・地域との関係づくり
		公民館事業	○戦後70年平和事業を市民実行委員会とともに8月の平和月間実施する
		郷土資料館事業	○日野市の郷土史を子供の時期から理解するために、学校への出張授業等を行う。 また、学校教育で活用できるデータ等の提供を行う ○各種見学会等を催し、地域を知り語る事業を行う
視点3 行動する	2 心とからだの 健康づくり	公民館事業	○ひの市民大学の検証と再構築を継続して行い、事業の充実を図る ○ひのっ子シェフコンテストで日野産野菜を使った学校給食レシピを考えてもらい、学校給食に反映する。地産地消・食育等について子供たちだけでなく地域全体で考えてもらう
		行動計画	
		生涯学習の振興	○「Hi know(ひのう)」の活用による生涯学習支援システムの整備・充実
		郷土資料館事業	○随時更新している「郷土資料館ホームページ」で情報発信を行い、各種団体との連携及びリンクを行っていく
プラン1 学びあい・つながりあい 情報サイトの開設	生涯学習の振興	○官民学に渡る会議の構成メンバーや開催方法などについて検討	
プラン2 ひの学人 ネットワーク会議の設立	生涯学習の振興	○「日野市郷土資料館協議会」及び「日野市古文書等歴史資料整理編集委員会」との連携を行う	
プラン3 笑顔 あつまれ！ 発表会の開催	生涯学習の振興	○開催に向けての体制検討	
プラン4 “学ぶ日野人”応援！ 補助金の創設	生涯学習の振興	○郷土資料館の自主的学習活動での講座・見学会及び発表会等とのコラボを推進する	
	郷土資料館事業		
プラン5 “学び創造”ネットワーク の構築	生涯学習の振興	○支給対象や選定方法について具体化する。	
	郷土資料館事業	○郷土資料館の講座・見学会等からの自主的学習団体等の立上げの応援を行う	
プラン5 “学び創造”ネットワーク の構築	生涯学習の振興	○市内構成メンバーの選定と会議内容などの検討	
	郷土資料館事業	○「日野市郷土資料館協議会」「日野市古文書等歴史資料整理編集委員会」及び郷土資料館の自主的学習活動団体等との連携を行う	



平成27年度は、次代を担う子供たちが、どのような力を身に付ければよいのか、「どのような学びが必要か」など、これまで進めてきた教育活動を見直し、再構築するために「学ぶ力向上推進委員会」を立ち上げます。この会では、全小・中学校の代表者と専門家による熟議を通して、学習指導要領の改訂も見据えながら、これからの学校教育の目指す方向を検討していきます。

また、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、全小・中学校が東京都のオリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受けるなど、各学校で特色ある取組も行われます。これからも、ひのっ子の笑顔が輝き、大きく成長していきま

コラム

ひのっ子の未来に向けて

「ICT活用教育」や「特別支援教育」など東京都のみならず、全国に先進的な取組を発信し続ける「地域と共につくる基本と先進の教育」を進める日野市に赴任して二年目を迎えました。

日野市教育委員会では、平成26年3月に第二次日野市学校教育基本構想を策定し、二年次を迎えています。

平成27年度は、次代を担う子供たちが、どのような力を身に付ければよいのか、「どのような学びが必要か」など、これまで進めてきた教育活動を見直し、再構築するために「学ぶ力向上推進委員会」を立ち上げます。この会では、全小・中学校の代表者と専門家による熟議を通して、学習指導要領の改訂も見据えながら、これからの学校教育の目指す方向を検討していきます。

また、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、全小・中学校が東京都のオリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受けるなど、各学校で特色ある取組も行われます。これからも、ひのっ子の笑顔が輝き、大きく成長していきま

す。どうぞよろしくお願い申し上げます。

教育部学校課統括指導主事
重山 直毅

中学校の窓

中学校の紹介

「ホームページも、開いてみてください」

日野市の各小中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。

今号では、中学校の様子を紹介します。

紹介する内容は、各校のホームページや学校便りの入口です。

詳しくは、各校のホームページをご覧ください。

(学校課)

日野第一中学校

校長 石村 康代

規律ある中で充実した学校生活



本校の校章はひまわりをデザインしたものです。太陽に向かって咲くひまわりの姿は、理想に向かって進む中学生の力強い姿を表します。また、ひまわりは多くの花が集まって一つの大きな花をつくっていることから、本校生徒の一人一人が協力して学校生活を充実させていく姿を表します。ひまわりの校章に込められた意味と願いを受けて、保護者の皆様、地域の方々と共に協力しながら、**ひろい心、まけない心、わかちあう心、理想を求める心**を育んでいきます。

生徒は、落着いて学習や学校生活を送っています。土曜日補習(国語、数学、英語)を含む学力の向上と、部活動の充実を目指した「一中プロジェクト」も五年目を迎え、着実に成果をあげてきています。本年度は、東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校、東京都生活安全教育推進校の取組みを通して生徒の生きる力の育成に努めてまいります。

<http://www.j-hino1.hino-ky.ed.jp/>

日野第二中学校

校長 石川 晴一

地域とのかかわりを大切にする学校



昨年度、開校六十周年を迎え、今年は本校のよき伝統をさらに継承し、地域の皆様のご協力を賜り、特色ある学校創りを目指します。「二中プロジェクト事業」として、①学力向上の充実を図るために漢検・英検を実施②基礎学力の定着を図るため補習教室の実施③外部講師や保護者を招いた食育教育④心豊かな生徒の育成を目指すため、全校道徳の実施⑤部活動の活性化等に取り組めます。さらに、特色ある取り組みとして①地域で実施される三世代の集い②初日の出ふれあいマラソンへの参加、小中連携教育として、総合的な学習の時間における合同研究を実施するなど、地域と共に歩む学校を目指します。

<http://www.j-hino2.hino-ky.ed.jp/>

七生中学校

校長 中村 宏

生徒を伸ばやかに育てる学校



本校は目指す学校の姿として、「生徒の健康・安全を守り、生き生きとした毎日を送れる学校」「生徒の学力を伸ばすために、魅力ある質の高い授業を行う学校」「生徒一人一人を大切に、よく目が行き届く学校」を掲げています。そして生徒たちは「水辺のある風景日野50選」生き物を育む水辺」に選定された校庭の自噴井など、豊かな自然環境の中で伸びやかに成長しています。

また昨年度に引き続き「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の指定を受け、平成26年度には「子供の体力向上推進優秀校」に選定され表彰を受けました。これからもスポーツに親しみながら体力向上・健康増進ができる生徒の育成を図っていきます。

<http://www.j-nanao.hino-ky.ed.jp/>

日野第三中学校

校長 中嶋 建一郎

生徒ひとりひとりを大切にする学校



三中の建学の精神である「自主・自立」は、生徒の中に脈々と引き継がれ伝統となっています。その力をさらに高めるため、生徒ひとりひとりを大切にすることを目指します。

わかりやすい授業を展開するとともに、補習教室や英検教室を活性化し、ひとりひとりの生徒が自分の力を最大限発揮できるよう指導及び支援していきます。

また、今年度より、自閉症・情緒障害学級8組が開級しました。通常の学級、やまなみ学級、リソースルームの連携を深め、特別支援教育を充実させます。

<http://www.j-hino3.hino-ky.ed.jp/>

日野第四中学校

校長 須藤 昭人

「元気にあいさつをする学校」



日野第四中学校の目指す生徒像は、「1学習に専念し、心身を鍛える生徒 2将来に大きな夢を描き、ひたむきに努力する生徒 3まじめさや正義を大切にする生徒」です。その実現のためにはまず、「あいさつ」をしつかりと行うことです。そして毎日の授業を大切に、新しい時代に向けての学力を身に付けるとともに、学習や行事、部活動などの取り組みを主体的に行ってほしいと思います。これまでの四中の伝統をさらに高め、二十一世紀を切り拓く力を育ててまいります。

<http://www.j-hino4.hino-ky.ed.jp/>

三沢中学校

統括校長 正留 久巳

合言葉は「頑張る時はいつも今」



本年度の三沢中の目指す生徒像は、「①自ら学び、考え、生き生きと活動し、表現できる生徒②豊かな心を持ち、思いやりと実践力のある生徒③自ら学び、自ら考え、判断し、表現し行動できるなど生きる力の育成を推進し、学ぶ姿勢づくりを重要な視点としています。また、市の研究奨励校の二年目をむかえ道徳教育の研究を進めます。生活指導は生き方の基盤づくりとして、あらゆる機会を捉え指導し、社会の一員としての態度の育成を図っています。

今年も「頑張る時はいつも今」を合言葉に、学習に部活動に全力で取り組む姿勢を大切にし、教育を推進します。

<http://www.j-misawa.hino-ky.ed.jp/>

大坂上中学校

校長 高橋 清吾

「関わり合い、学び合い、伝え合う 学び場 ホワイト&ブルー 坂中を目指して」



関わり合いの中で、学び合い、伝え合うためには、先生と生徒、生徒と生徒のつながりを密にしていける授業が大切です。課題解決型の授業や言語活動を取り入れた授業、発表やICTを活用した双方向型授業などを通して、「お互いに学びあう授業」を重視していきたく思います。また、人と人が関わり合い、伝え合うには、コミュニケーションが大切です。心の成長を図りつつ、人間関係の基盤をつくる挨拶を大切に、しつかりと元気な挨拶ができる生徒の育成も目指します。さらに、学び合いが行われるためには「落着いた学習環境」が大切となります。落着いた学習環境をつくるために、今年度も校内環境の美化と授業規律の徹底を目指します。使い込まれた美しさ、汚さないようにする姿勢、授業規律とルールを守ることを通して、真剣に学ぶ環境を作り上げていきます。

<http://www.j-ohsakaue.hino-ky.ed.jp/>

平山中学校

校長 秋山 譲児

つながりを大切にし、夢を育む教育を



学校には、生徒の人格形成を担う使命があります。この責務を果たすためには、すべての大人たちの英知を結集する必要があります。保護者・地域と力を合わせ、平山の地に根ざした学校創りを推進し、以下のような生徒を育てます。

○将来に大きな夢を描き、ひたむきに努力する生徒

○学習に専念し、心身を鍛える生徒

○まじめさや正義を大切にする生徒

○喜びや悲しみ・苦しみを分かち合う、思いやりのある生徒

小さな学校であることを活かし、一人一人の生徒を大切に育て、二十一世紀を切りひらく力を培う教育を推進してまいります。

<http://www.j-hirayama.hino-ky.ed.jp/>

新しい校長先生の紹介

新しく着任及び転任された校長先生を紹介いたします。



日野第三小学校
校長
山口 早苗

歴史と伝統を受け継ぎ

京極澄子校長先生の後任として、着任しました。着任前は、日野第三小学校で、7年間、副校長として、お世話になりました。

学び合い、認め合い、高め合いながら、学力の定着と人間性豊かな児童の育成を目指していきたいと思います。日野第三小学校の歴史と伝統を受け継ぎ、教育活動の充実に努力してまいります。ご支援ご協力よろしくお願ひします。



仲田小学校
校長
池田 泰章

「合いの教育」を大切に

仲田の森蚕糸公園と多摩川が隣接する、自然に恵まれた最高の環境の地に奉職することができ、心より感謝しております。人権尊重を第一に、合いの教育(学び合い・助け合い・認め合い・支え合い・話し合い等)を教育活動の根幹として、明日が待たれる学校をつくらせていきたいと考えています。保護者・地域の皆様の信頼を得られるよう、努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



日野第五小学校
校長
小林 洋之

地域とともに夢を育む

福島貴美江校長の後任として、町田市教育委員会より着任いたしました。日野市では、平成22年度から3年間、日野第八小学校副校長としてお世話になりました。

日野第五小学校の児童は、多摩平の森の高層住宅と閑静な住宅地に囲まれ、近くに多摩平の雑木林と黒川清流公園がある環境で、地域の方々に温かく見守られながら学んでおります。日野第五小学校では、地域とともに夢を育む取組を継続・発展させながら、「しっかりと学び・心やさしい子・たくましい子」の育成を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



日野第二中学校
校長
石川 晴一

良き伝統を引き継ぎ

尾形育校長先生の後任として、平山中学校より着任しました。平山中に7年、日野四中に15年お世話になり、日野市との縁の深さを感じています。

日野二中に着任してからは、毎日元気のよい挨拶で迎えられ、生徒が生き生きと活動する場面をよく見かけ、大変嬉しく思っています。今後は、これまでの良き伝統を引き継ぎ、教育目標である「自主・自律・思いやりのある心豊かな生徒の育成」に向けて、保護者・地域の皆様と共に励みますので、ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

就学相談の実施

○就学相談について

来年度小学校または中学校へ就学・進学を予定されているお子様を対象に就学相談を行います。

心身に障害があると思われるお子様、発達上気になる様子や行動が見られるなどのお子様、適切な教育を受けることができないなどのような教育環境で学ぶのが望ましいのか、就学相談員が保護者の方々に必要な情報を提供し、丁寧な相談を進めていきます。

保護者と十分な相談を行った後、適正な就学先について助言する「就学相談委員会」を行います。

【平成27年度就学相談委員会開催日程(全6回予定)】

- 第1回 平成27年9月19日(土)
 - 第2回 平成27年10月17日(土)
 - 第3回 平成27年11月7日(土)
 - 第4回 平成27年12月12日(土)
 - 第5回 平成28年1月9日(土)
 - 第6回 平成28年1月23日(土)
- (いずれも土曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※委員会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。

○入級・転学相談について

市内小・中学校の通常の学級に在籍している児童・生徒で、通級指導学級への入級、また、通常の学級から特別支援学級への転学を希望されているお子様を対象に入級・転学相談を実施しています。

保護者と十分な相談を行った

後、適正な入級・転学先について

の助言をする「入級・転学相談会」を行っています。

【平成27年度入級・転学相談会開催日程】

- 第1回 平成27年6月26日(金)
 - 第2回※平成27年8月28日(金)
 - 第3回 平成27年12月4日(金)
 - 第4回 平成28年2月12日(金)
 - 第5回 平成28年3月11日(金)
- ※第2回は言語通級のみを予定(いずれも金曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。

【相談受付】

- ・月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)
- ・午前9時から午後4時まで

【相談方法】

- ・電話相談、来所相談(事前に電話連絡をお願いします。)

【相談申込】

- ・メール(発達・教育支援センター) 総合受付
- ・電話 589-8877

【問合せ】

- ・教育支援課(メール内)
- ・電話 589-8877

特別支援学級などへの就学・進学説明会を開催

特別支援学級等への就学・進学を考えている保護者の方を対象に説明会を開催します。

- 【日時】6月6日(土) 午前10時～午前12時
- 【会場】「エール」日野市発達・教育支援センター(旭が丘2-42-8)

【内容】就学・進学相談の説明、市内特別支援学級及び都立特別支援学校等の紹介、個別相談など

【申込方法・問合せ先】電話にて「エール」日野市発達・教育支援センター内教育支援課まで。なお、当日入場も可能です。電話 589-8877

日野市メール配信サービス

あらかじめ登録していただいた携帯電話やパソコンのメールアドレスに、不審者出没や災害発生等の情報を配信するサービスです。

また、お子様の通う学校や幼稚園、学童クラブからの情報も受け取れます。

【提供する情報】

左記から受信を希望する情報をお選びいただけます。

- ① 不審者情報
- ② 学校・幼稚園生活情報および学童クラブ情報
- ③ 防災安全情報
- ④ 高齢者行方不明情報
- ⑤ 障害者行方不明情報

【新規の登録手順】

- ① 左記の登録用メールアドレスに空メールを送信します。
- ② 数分後に返信メールが届くのでメール内のURLをクリックします。
- ③ 登録フォームが表示されるので質問項目に答えて「確認」ボタンを押してください。
- ④ 確認ページで間違いがなければ「登録」ボタンを押してください。数分後に登録完了メールが届きます。

【削除手順】

- ① 削除用メールアドレスに空メールを送信します。

(d-hino@kmei.jp)

- ② 数分後に返信メールが届くのでメール内のURLをクリックします。
- ③ 削除フォームが表示されるので「削除する」ボタンを押してください。
- ④ 数分後に登録削除完了メールが届きます。

【登録内容変更(更新)手順】

新規登録と同様の手順で、変更(更新)をしてください。※登録・削除・変更(更新)の手順は、日野市ホームページでもご覧いただけます。

【利用条件・注意事項等】

- ・ご登録いただいた情報は本サービス以外の目的では使用しません。
- ・本サービスは契約業者のシステムを利用して行います。ご登録いただいた情報は、業者が24時間有人監視しているデータセンターに保管されます。情報提供料は無料ですが受信料金等は自己負担となります。メールの遅延等が生じても一切の責任は負いかねます。
- ・配信したメールが連続して届かなかった場合は自動的に登録を解除することがあります。

(庶務課)

登録用メールアドレス

hino@kmei.jp

バーコードリーダー付きの携帯電話の方は、QRコードを読み取って、そのまま送信。



※お使いの携帯電話で「指定受信」をされている方は空メール送信前に

mail-haisin@city.hino.lg.jp

というアドレスを受信可能に設定してください。

家庭教育通信 10

平成27年度第1回家庭教育学級講演会

親子で学ぶ「キラリ」の学び方を知ろう
「やる気も伸びる」「キラリ」を見つけ出す秘訣

しつけ・親子関係など、家庭教育についての講演会を開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

ナンバーワンにならなくても、一人ひとりがキラリと光るよいところを持っています。子どもの「キラリ」を見つけて出し、自ら輝いていける子に育てていくための秘訣を教えてくださいいただきます。

【会場】イオンモール多摩平の森 3階 イオンホール
【講師】石川 文子 氏（このころの東京革命協会チーフアドバイザー）
【協力】東京都青少年・治安対策本部「早期からの『しつけ』の後押し事業」

【参加申込】電話にて生涯学習課（585-1111内線5312）へ直接申込。
5月20日（水）より受付開始（当日参加可）

【対象】小中学校PTA、その他子育てに関心のある方
【日時】平成27年6月13日（土）

（生涯学習課）

小島善太郎百草画荘（日野市立小島善太郎記念館）
開館2周年記念イベントを開催



年を中心とした作品や、茶室を併設したアトリエ、数々の遺品をとおして、洋画家・小島善太郎の息づかいを感じていただけますのでぜひお立ち寄りください。

【場所】小島善太郎百草画荘（日野市百草76番地）

【開催期間】5月23日・24日

【内容】呈茶のサービス

【申込】不要 ※直接百草画荘へお越しください。

【開館時間】午前10時から午後5時まで

【観覧料】大人300円、小人（小学生）100円

【問合せ先】文化スポーツ課（内3811）

小島善太郎百草画荘が2周年を迎えました。2周年を記念して記念イベントを行います。
善太郎は1971年（昭和46年）に日野市百草にアトリエを構え、晩年を過ごしました。晩

「どっぴき土器展」
掘り出された昔のくらし

日野市内から発掘された土器や石器、木製や鉄製の道具を160点ほど展示しています。写真パネルと合わせて、各時代の暮らしの道具や生活の様子の移り変わりを順番に見ることができま

す。
多摩平の泉塚近くの山王上遺跡からは、また土器を持たなかった旧石器時代の人々が動物を狩ったり、獲物を解体したときに使っていた石器が出土しました。

市役所の近くの神明上遺跡から発掘された弥生時代の終わり頃の土器群は、この時代の代表的な土器で、日野市の指定文化財になっています。
日野台地の斜面には、たくさんのお墓（横穴墓）が造られました。国道20号バイパスの調査で、出土した人の骨のDNA鑑



出土土器 深鉢
久保保久 縄文土器

【場所】日野市郷土資料館（日野市程久保550） 電話592-0981

【開館時間】午前9時から午後5時

【期間】4月18日（土）～7月12日（日）。日曜・祝日開館、月曜休館。ただし、5月4日（月）は開館、5月7日（木）は休館します。

【入館料】無料。

多摩平も大盛況でした！公民館
春休み小学生集まれ！
わくわく学習術



3月26日（木）、27日（金）の2日間、中央公民館高幡台分室では恒例の「春休み小学生集まれ！わくわく学習術」が開催され、今年も小3から小6までのたくさんのお小生でにぎわいました。初日の「3Dプリンター」では、実際に作品を作るところを初めて見た子たちから「楽しかった」と大好評！また、2日目の「ボン菓子」作りでは「爆音にびっくりした！」との声が続出でした。その他にも、「米粉でのロールケーキ」「カリンパ（指ピアス）」など、新旧あれこれの「ものづくり」を体験できた全4教科のわくわくする時間をもてました。

学年・学校のワクを超えて、楽しい時間を過ごせて、友達もできると大人気の「わくわく学習術」。夏には中央公民館でも開催しています。小学生のみなさん、ご期待ください。
【問合せ先】中央公民館高幡台分室 電話592-0864

小学校で読み聞かせをする保護者の方へ

「小学校で朝の時間に読み聞かせをするのですが、どんな本がよいでしょうか？」と、図書館のカウンターで尋ねられることが多くなりました。保護者の方々による読み聞かせが広がっている証しです。その声を受けて図書館では2004年度から、集団に向けて読み聞かせをする初心者のための、『絵本読み聞かせ入門講座』を毎年開催してきました。今年度は、新年度を迎えてからなるべく早い時期に、また、複数の地域で開催を考えた、4月に高幡図書館、5月に多摩平図書館、10月に中央図書館・百草図書館で行うことにしました。

午前中の30分という短い時間ではありますが、読み聞かせに向く絵本の紹介・読むときに注意すべきポイント・その時の季節に合った絵本や新刊書などの紹介を行います。これまでの講座で実施していた、参加者に絵本を読んでもらう実習はありますが、どんな本を選んだらよいのかを考えるきっかけになればと思います。

「高学年に向けてとなると何を讀んだらいいかわからなくて」という声もよく聞かれます。読み聞かせは、集団に向けて読む場合には、いくつか選ぶポイントもありますが、まずは読み手が是非この本を子どもたちに伝えたいという気持ちで選び、読むことが大事です。日頃から図書館を利用して、ご自分の読み聞かせたい本のストックを増やしていただけたら嬉しいですよ。カウンターでも読書相談に乗ります。どうぞ図書館をご活用ください。最後に、日野市立図書館が選んだ「読み聞かせに向く絵本」のリストから、何冊かご紹介いたします。

- 「ぼくのかえりみち」 ひがし ちから作・BL出版
- 「はたらきもののあひるどん」 オクセンバリー 絵・ワッデル 作・評論社
- 「むかしむかしとらとねこは」 大島英太郎文・絵・福音館書店
- 「くまげら」 数内正幸 絵・有澤浩作・福音館書店
- 「長く読み継がれてきたものや、むかしばなし絵本、科学絵本など図書館にはたくさんの絵本があります。お気に入りの一冊を探しにご来館ください。」
- 「みなで東京ヴェルディを応援しましょう！」
- 【日時】平成27年7月4日（土）キックオフ 18時
- 【対戦相手】アビスパ福岡
- 【場所】味の素スタジアム
- 【入場料】日野市民は無料でご招待致します。

◆日野市市民会館文化事業協会 共催事業

秋川雅史
コンサートツアー
「声入魂」
チケット好評販売中



「千の風になって」「あすという日」などのヒット曲で知られるテノール歌手 秋川雅史のコンサートです。クラシックから歌謡曲、童謡まで、誰もが聞き覚えのある親しみやすい名曲の数々をお楽しみください。

【日時】平成27年7月11日（土）開場13時30分 開演14時

【場所】ひの煉瓦ホール（日野市民会館）大ホール

【入場料】全席指定 6,500円

【チケット販売所】ひの煉瓦ホール（日野市民会館）・七生公会堂・労音府中センター
【主催・問合せ】東京労音府中センター（電話042-334-8471）

【問合せ】東京ヴェルディ株式会社（電話03-3512-11969）
（月）～（金）10時～18時※祝日を除く